

帝人株式会社 ■ 広報・IR室

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒541-8587 大阪市中央区南本町1丁目6番7号

TEL.06-6268-2763 FAX.06-6268-3010

●URL <http://www.teijin.co.jp>

2010年2月26日

ゴルフクラブやテニスラケットをさらに軽く！ 超軽量炭素繊維織物の開発・販売について

東邦テナックス株式会社

東邦テナックス株式会社（本社：東京都千代田区、社長：三嶋 孝司）は、このたび、サカイオーベックス株式会社（本社：福井県福井市、社長：松木 伸太郎）と共同で、従来最も薄いとされている炭素繊維織物と比べ、重量が1/2以下となる炭素繊維織物を開発し、本年3月より販売を開始します。

この炭素繊維織物を使用することにより、強度・軽量化が求められるプリプレグ(*)としての用途展開を拡大していきます。

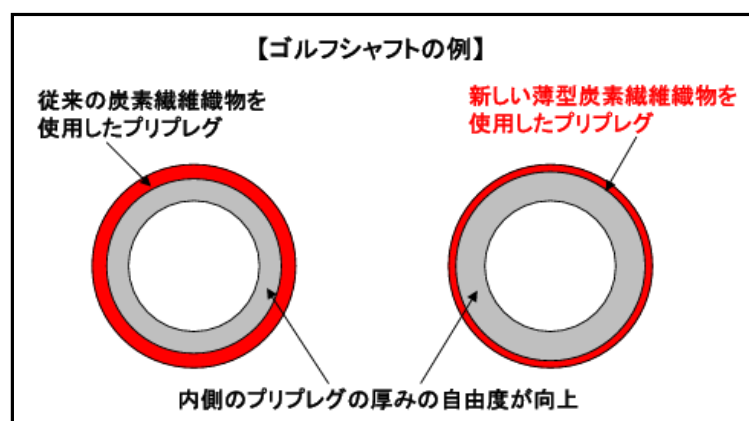
(*)プリプレグ 炭素繊維などに樹脂を含浸させたシートのこと。

1. 背景

- (1) プリプレグを使用する成形物は、穴を開けるなどの加工に際してひび割れを起こすことがあるため、その防止と意匠性の向上を目的として、その表面に炭素繊維織物によるプリプレグを貼付するのが一般的です。
- (2) 製品の軽量化のため、表面のプリプレグに用いる炭素繊維織物を薄肉・軽量とすることが求められていました。
- (3) また、炭素繊維織物の交点を薄く設計することで、繊維の凹凸が少なくなり、成形物の強度を安定させることができることから、織物の薄肉化が求められていました。

2. 共同開発の成果

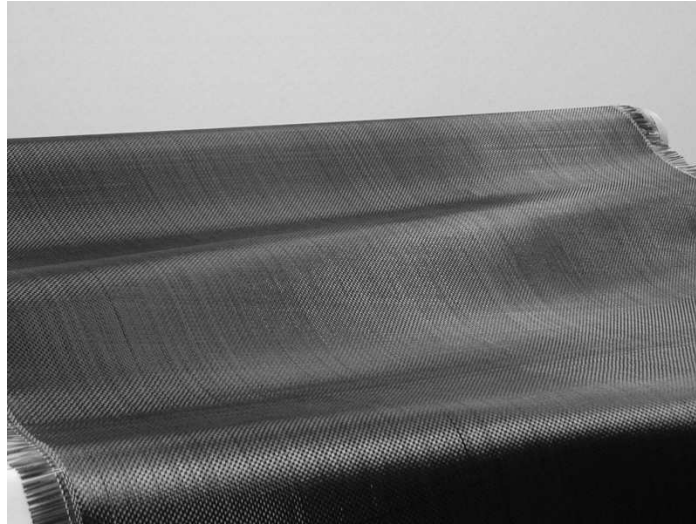
- (1) このたび開発した炭素繊維織物は、東邦テナックスが新たに開発した極薄織物用炭素繊維原糸を、サカイオーベックスの開織（糸を薄く広げること）技術により、成形厚0.06mmまで薄肉化することに成功した超軽量織物です。
- (2) これにより、従来最も薄いとされている炭素繊維織物の重量（120g/m²）の1/2程度（60g/m²）に軽量化することができるため、ゴルフクラブ、テニスラケットなどの成形品の重量を軽くすることができます。
- (3) また、表面の炭素繊維織物によるプリプレグの薄肉化により、もう一方のプリプレグの剛性バリエーションを拡大することが可能になります。



3. 展開計画

今後は、ゴルフシャフト、テニスラケットなどのスポーツ用品用途の他、パソコンの筐体など、意匠性と強度・軽量の両立が求められる用途を中心に展開し、2012年度には、販売量30万㎡/年以上、売上高18億円/年以上を目指します。

【織物写真】



※ 画像データをご希望の場合は、下記までご一報下さい。

【当件に関するお問合せ先】

帝人株式会社 広報・IR室 [東京] (03) 3506-4055 [大阪] (06) 6268-2763